

記者発表：高知県政記者クラブ
徳島県政記者クラブ

平成29年2月22日
四国地方整備局
小松島港湾・空港整備事務所

海洋環境整備船「みずき」初の高知県航海訓練 ～ 地元小学生体験乗船も ～

徳島県小松島市を拠点とする海洋環境整備船「みずき」が、初めて高知県に航海訓練を行い、地元小学生と触れ合います。

訓練は、高知県東海岸から徳島県南部で大型船から大量の油が流出するなどの緊急出動に備えて、航海訓練を実施します。

対をなして活動する港湾業務艇「ひのみね」が昨年8月に就航し高知県東部海域まで航行が可能となったことに伴い、海洋環境整備船の活動範囲を拡げるものです。

なお、初めての高知県航海を記念して、地元小学校の生徒さんを対象に体験乗船会を併せて行います。

【体験乗船要領】

1. 日 時：平成29年3月1日（水） 14時～15時
対象：東洋町立野根小学校 4～6年生
平成29年3月2日（木） 9時～10時
対象：東洋町立甲浦小学校 4～6年生
※海上悪天候により、中止する場合があります。
2. 体験場所：高知県安芸郡東洋町甲浦港2号岸壁
3. 内 容：クレーンを使った流木回収・切断体験、放水銃を使った油拡散体験、操舵室体験
※接岸状態での体験となります。航海はいたしません。
4. 取材申込：取材は、3月1日分のみお受けします。
中止時のご連絡に必要となりますので、別紙様式にて事前申込をお願いします。なお、申込は、2月27日（月）までにFAXでお申し込みください。
5. その他：海洋環境整備船「みずき」、港湾業務艇「ひのみね」については、添付資料をご参照ください。

※ 本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震をはじめとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】などに該当します。

【問い合わせ先】

◎：主な問合せ先

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所

副 所 長 : 新見 泰之

◎海洋環境・防災課長 : 堀家 正 電話 0885-32-1090

別紙

小松島港湾・空港整備事務所
海洋環境・防災課 宛

FAX:0885-32-1125

海洋環境整備船「みずき」初の高知県航海訓練
地元小学生体験乗船会
取材申込書

※中止時のご連絡に必要となります。

2月27日(月)までにFAXで申し込みください。

貴社名		
連絡先	TEL:	FAX:
連絡担当者		
連絡事項など		

取材は3月1日14時に、甲浦港2号岸壁にお越しください。

集合場所



航海訓練ルート図



海洋環境整備船『みずき』



SHIP-Data

総トン数：154GT
最大航海速度：14.65ノット
全長/全幅/深さ/喫水：
29.5m/11.6m/3.80m/2.10m
装備：塵芥コンテナ2基、多関節
クレーン(チェーンソー付)1基、
放水銃2基、ダビットクレーン1
基
建造：平成10年1月
船籍：小松島市
所属：国土交通省四国地方整備
局 小松島港湾・空港整備事務
所

特徴・特技

小松島港湾・空港整備事務所の2代目海洋環境整備船。
紀伊水道西部海域と播磨灘南部海域の安全と環境を守るために、海面浮遊ゴミの回収を行っている。最大の特徴は、河川から流出した流木を素早く処理するためにクレーンに装備されているチェーンソーである。
平成23年度からは非常時搭載型油回収機が配備され、同海域における海面浮遊油の回収業務も担っている。
平成28年7月より担務海域内に緊急確保航路が指定されたことで、災害時の海上物資輸送ルートを早期に確保するための取り組みを行っている。

港湾業務艇『ひのみね』



SHIP-Data

総トン数：19GT
最大航海速度：26.3ノット
最大搭載人員：20名
全長/型幅/型深さ/喫水：
16.7m/4.2m/2.0m/0.62m
建造：平成28年7月
船籍：小松島市
所属：国土交通省四国地方整備
局 小松島港湾・空港整備
事務所

特徴・特技

小松島港湾・空港整備事務所の3代目港湾業務艇(監督測量船)。
海底地形探査装置が常設されており、災害時でも即座に測量が可能。緊急物資輸送の海上輸送などにおいて活躍が期待される。
船速が向上したことにより、四国の港湾業務艇の空白域であった徳島県南部から高知県東部まで航行することが可能となった。